

令和2年9月12日

新型コロナウイルス感染症クラスター（6事例目）について （第8報）

三重県内で発生した6事例目のクラスターについて、9月12日時点の調査状況を報告します。

1 県内6事例目のクラスターの概要

令和2年9月、鈴鹿市内の三重県厚生農業協同組合連合会鈴鹿厚生病院で発生したクラスターで、三重県内では6事例目となります。

入院患者から陽性者が複数判明していることから、病院内で感染が広がった可能性が考えられます。

2 調査状況

この病院に勤務する職員2名（387例目、388例目）の陽性が9月2日に確認され、病院内で調査を進めていたところ、うち1名が感染可能期間（発症2日前）に病棟勤務歴があったこと、および、当該病棟にて発熱者が多数確認されたことから、この病棟に関連する職員や入院患者の調査を行うとともに、この病棟と直接関連しない職員や入院患者についても発熱等の症状があれば検査を行う方針とし、幅広く調査を進めています。

なお、9月11日に実施した検査において、新たに陽性が確認されたのは、職員1名（一度陰性が確認されていたものの発熱等の症状が現れたため検査を実施）です。

現在、職員について計10名（387、388、401、402、436、442、444、449、455、456例目）の陽性が確認されており、全員がクラスターが発生している病棟と関連のある方です。入院患者については、計49名（391～399、403～423、429～435、437～441、445、447、448、451～454例目）の陽性が確認されており、このうち1名は今回クラスターが発生している病棟関連以外の方です。

当該施設における感染者については、陽性59名、陰性138名となりました。

現在の施設に係る感染者の状況は下表のとおりです。

カテゴリー	検査対象者				未検査	本日検体採取 (予定含む) ※未検査分
		検査済数	陽性数	陰性数		
病院職員等	94	90	10	80	4	4
入院患者	107	107	49	58	0	0
合計	201	197	59	138	4	4

※上記は人数であり、検査を行い陽性となった際は陽性数に計上しています。

3 今後について

引き続き、保健所が調査を進め、随時検査を実施するとともに、健康観察を行っています。

また、国のクラスター対策班および県のクラスター対策グループが保健所を支援し、感染拡大防止、患者入院対応等を行っています。

※報道機関の皆様へ

本患者様およびその他ご関係者様の人権の尊重および個人情報保護、勤務先等の風評被害防止について、ご理解とご配慮をお願いいたします。